

**センター婦人がん検診**

☎ 保健福祉センター 64-8992

と き 5月28日(火)、6月17日(月)  
13:30~14:15受付

ところ フィランセ西館

内 容 子宮頸がん・乳がん検診

対 象 30歳以上の女性

受診料 1,100円

申し込み 電話で保健福祉センターへ予約してください

※不正出血・子宮筋腫などがある人は医療機関での検診をお勧めします。

**妊婦さんの料理教室**

☎ 保健福祉センター 64-8994

望ましい食生活を実践するために

と き 5月27日(月)、8月30日(金)、  
11月25日(月) 13:30~15:30

ところ フィランセ西館2階

内 容 料理の基礎についての実習

定 員 各40人 (先着順)

受講料 無料

持ち物 エプロン・三角巾・ふきん

申し込み 各教室の5日前までに電話で保健福祉センターへ

**シルバークッキング教室  
(高齢者向け料理)**

☎ 保健福祉センター 64-8993

と き 6月5日(水)・28日(金)  
9:30~12:30 計2回

ところ フィランセ西館2階

内 容 高齢者向けの献立の工夫と調理実習

対 象 高齢者、または高齢者と同居している家族で調理ができ、2回とも出席できる人

定 員 30人 (応募者多数の場合は抽せん)

受講料 調理実習の材料費一部負担

持ち物 筆記用具、エプロン、三角巾、ふきん2枚

申し込み 5月31日までに電話で保健福祉センターへ

**日本語講師ボランティア養成講座  
受講生募集**

☎ 国際交流室 55-2704

～地域で活躍するボランティアのための日本語の教え方入門～

と き 8月2日から毎週金曜日 (8月16日は休講) 13:00~16:00 全10回

ところ 三島市民生涯学習センター

定 員 25人

対 象 在住外国人への日本語教育にボランティアとして協力できる18歳以上の県内在住者 (高校生は除く)

申し込み 5月31日までに申込書(当協会ホームページからもダウンロード可能)に必要事項を記入し、90円切手を同封して郵送で、〒420-8601 静岡市追手町9-6 (財)静岡県国際交流協会へ

☎http://www.chabashira.co.jp/~fsir/

お問い合わせ (財)静岡県国際交流協会 ☎054-221-3355

**春の行政相談強調週間**

☎ 市民相談室 55-2750

5月20日~26日は春の行政相談強調週間です。国や県、市などに対する苦情、意見、要望を行政相談委員がお聴きし、問題解決のお手伝いをします。

と き 5月24日(金) 10:00~15:00

ところ 青葉台公民館

※定例の相談は、毎月第2・4金曜日の13:00~15:00に市役所2階の市民相談室で行っています。相談は面接のほか電話や手紙でも受け付けています。

◆行政相談委員

| 氏 名   | 住 所          | 電話番号    |
|-------|--------------|---------|
| 遠藤 矢一 | 鶴無ヶ淵2-303-10 | 22-5450 |
| 佐野 貞二 | 天間545-1      | 71-2709 |
| 時田 徳子 | 横割本町3-10     | 61-7319 |
| 加藤 秋子 | 中里36-5       | 38-1545 |

**ロゼシアター  
青少年サマーミュージカルスクール  
参加者募集**

応募資格 市内在住の小学4年生~高校3年生

参加費 3,000円

定 員 50人程度

練習会場 リハーサル室・中ホールほか

発表公演 7月27日(土)

応募方法 5月19日までに応募用紙(ロゼ1階事務室にあります)に必要事項を記入の上ロゼシアターまで

問い合わせ ロゼシアター企画広報係 ☎60-2512



**<5月~9月は光化学オキシダント監視強化月間です>**

5月~9月は光化学オキシダント監視強化月間です。光化学オキシダントは、煙突からの煙や自動車の排気ガスに含まれる窒素酸化物などの物質が太陽の光を受け、光化学反応によって発生します。人への影響としては、目がチカチカしたり、のどが痛くなったりします。また、農作物などに影響を与えることもあります。

光化学オキシダントは、1年中発生していますが、日射が強く気温の高い5月~9月は濃度が高くなります。

す。特に、日差しがあり、風が弱く、遠くを見ると白くかすんでいるような日に濃度が高くなります。

**<光化学オキシダント注意報にご注意を>**

光化学オキシダント注意報は、県内の19地区別に基準値(0.12ppm)を超えると発令され、富士市、富士宮市、芝川町が一つの地区(富士・富士宮地区)になっています。注意報が発令されると、学校、幼稚園、公共施設などへ電話で連絡し、市民の皆さんには同報無線で注意を呼びかけます。また、市内35事業所にボイラーなどの燃料使用量を2割減らす協力をしていただきます。

**<注意報が出たら次のことに気をつけましょう>**

○目やのどに刺激を感じたときは洗眼やうがいなどをしてください。

- 屋外での活動や自動車の運転はできるだけ控えてください。
- 農作物や動物に異常を認めたときは、農政課、林政課またはみどりの課へ連絡してください。
- 体に異常を感じたときは、保健福祉センター(☎64-8990)または環境保全課、富士保健所(☎65-2206)へ連絡してください。

**<お知らせ>**

富士市環境基本計画の概要版を広報ふじの4月20日号と一緒に配布しましたが、見ていただきましたか。計画書は市内図書館、各公民館、環境保全課でごらんになれます。

問い合わせ ☎ 環境保全課 55-2774